

施設外観と周辺のイメージ

【実施設計の概要】

- 建設地 宮古市宮町一丁目、南町、山口第一地割の各一部
- 敷地面積 約15,590㎡
- 主要用途 市民交流センター(仮称)、市本庁舎、宮古保健センター
- 建築面積 約4,843㎡
- 延床面積 約14,069㎡
- 構造種別 鉄骨造/耐震構造
- 階数 地上6階
- 高さ 約27m
- 駐車場 190台(来客用143台、公用車47台)ほか駐輪場
- 付属施設 避難通路(自由通路)、エントランスゲート(宮古駅側出入口)、公用車車庫棟

中心市街地拠点施設整備事業

「実施設計」が

まともりました

中心市街地拠点施設の整備事業について、このたび「実施設計」がまともりましたので、主な内容をお知らせします。詳しい内容は、市復興推進課(市役所4階)、各総合事務所、各出張所、市立図書館、市ホームページ(☎http://www.city.miyako.iwate.jp/fukkou/sigaitisetsusuisinsitu_toppu.html)で閲覧できます。



問い合わせ 市復興推進課拠点施設推進室 (☎0908)

設計の基本的な考え方

①市民の安全・安心な暮らしを支え、「災害に強いまち」の中心となる施設

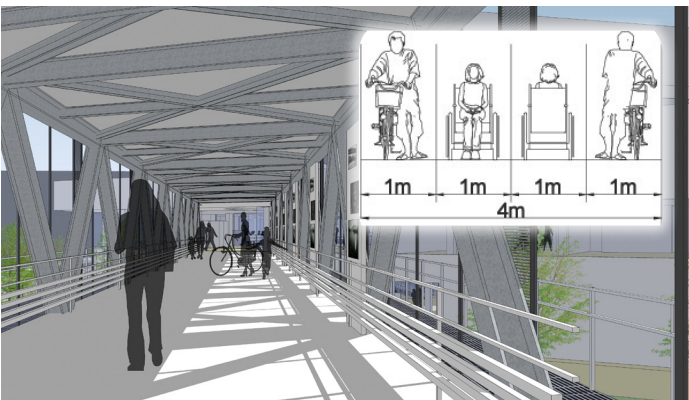
◆総合防災の拠点

市民交流センター(仮称)は、さまざまな市民活動ができる個室があり、災害時には一時避難者を受け入れるなど、機能転換が可能です。

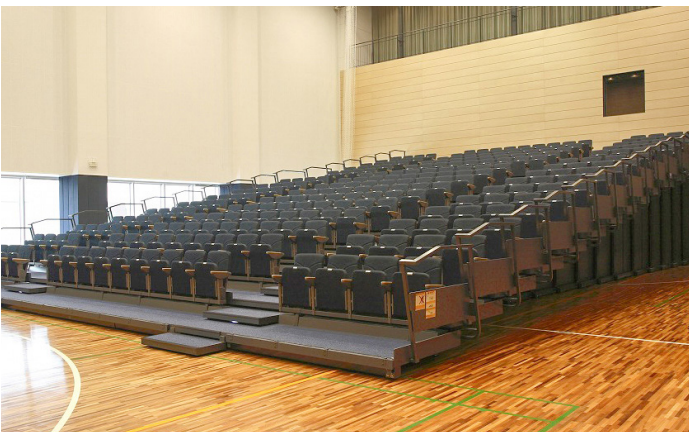
また自家発電設備を備え、災害対策本部の安定運営ができます。



市民交流センター内部のイメージ



避難通路（自由通路）のイメージ。横幅は歩行者（自転車を押して歩く人）と車いす利用者各2人が通れる広さです



多目的ホールに設けられる「階段式いす」のイメージ



プライバシーを守る仕切りのイメージ

※12ページに続く

◆防災啓発の拠点

市民交流センター1階には交流プラザや常設の防災展示学習ゾーンを設けるほか、貸室等では防災イベントなどの実施も可能で、防災・減災意識の高揚を図ります。

②市民の活動・交流の拠点となり、市街地ににぎわいをもたらす施設

◆避難通路（自由通路）
日常的な生活動線（通学路など）として、駅前広場から直接施設にアクセスする通路を設けます。

◆市民活動

市民交流センターの各室は、極力仕切りを取り払いガラス越しに活動の様子が見えるようにします。市民が気軽に立ち寄り新たな交流や活動のきっかけが生まれるよう工夫します。

③便利でわかりやすい、親しまれる施設

◆駐車場
正面玄関付近に、車いす利用者・高齢者・妊婦などの利便性に配慮した「ひとにやさしい駐車場（屋根付き）」を配置します。

◆トイレ

乳幼児用いすや折畳式ベッドの設置、オストメイト対応、非常用発光フラッシュの設置など、使い勝手に配慮した多機能トイレを設けます。（1、2、5階）

◆議場、多目的ホール

議場には車いすや高齢者向けにスロープを、耳の不自由な人向けに磁気誘導ループ（補聴支援）を設けます。
多目的ホールには、演台が見や

すくなるように階段式いすを設けます。

◆窓口カウンター、案内・サイン

窓口は低いカウンターを基本として、プライバシーに配慮した仕切りを設けます。

◆子どもと過ごせる場

子どもふれあいコーナーや、子ども連れの人にやさしい設備（子ども用トイレ、授乳室）を備えます。

※11ページから続く

④ 地球環境に配慮した施設

◆省エネルギー対応機器の採用

消費電力が小さいLED照明などを採用し、設備の改修や更新に配慮しながら、ランニングコストを低減します。

◆快適な室内環境

天窓、高窓、吹抜けを採用し、自然採光や自然換気により、快適な環境とし、環境負荷を低減します。

◆停電時にも事業継続に役立つ設備

太陽光発電設備とソーラー式街路灯を設け、自然エネルギーを有効に活用します。

建設工事に着手しました

「実施設計」を基に、9月の市議会定例会で「建設工事の請負契約の締結」について議決され、平成28年9月30日から平成30年7月31日までの工事期間を設け、工事に着手しました。

今後、建設工事の進み具合や現場見学会などについては、広報などでお知らせします。

◆建設工事のスケジュール(予定)

▽準備工事・造成工事

平成28年10月～11月

▽杭工事(避難通路を含む)

平成28年11月～平成29年2月

▽躯体工事

平成29年1月～9月

▽設備工事

平成29年1月～平成30年7月

▽内部仕上工事

平成29年9月～平成30年6月

▽外構工事

平成30年1月～7月

※避難通路(自由通路)の整備に先立ち、JR宮古駅舎の改修工事などが始まりました。駅前広場付近の通行にご不便をおかけしますが、ご了承ください

出前講座に伺います!

市まちづくりふれあい講座として、「中心市街地拠点施設整備事業」と「市庁舎移転後の跡地活用整備事業」について、皆さんのところに向いて説明します。

◆対象 市内に在住、在勤または在学する5人以上で構成されたグループ(団体、サークル、自治会など) ※会場の手配(市内であること、個人宅不可、会場使用料はご負担ください)や当日の進行などは、申込者(主催者)が行ってください

◆時間 午前9時から午後9時までの2時間以内

※日程調整をお願いする場合があります

◆申し込み 市教委生涯学習課社会教育係(新里庁舎2階、☎9119)

市民ワークショップの集大成
「みやこ・わくわく
ストリート2016」を開催!

若者たちが思い描いた、まちの活性化のイメージやアイデアを「過ごす場、にぎわいの場、つながりの場」として発表するイベントです。

■日時

11月6日(日)午前10時～午後3時

■内容/会場

【昭和感プロジェクト】

駄菓子屋、昔遊び体験、フリーチャョクアート、キッズダンス(午前10時) / 市分庁舎

【アクティ部フェスティバル】

スラックライン、ストラックアウト、キックターゲット、キッズダンス(午前11時30分)

／スポーツオールス向い(末広町) ※雨天時変更あり

【茶っと&健康長生きプロジェクト】

カフェ&ハーブティー、参加型モザイクアート、はじめてみヨ～ガ(午前11時)、昭和の古地図で語るべ／末広町、小成園(末広町)

【みやこさGO! みやっこモンスターを探せ!】

街なかに隠れているモンスターを探します(プレゼントあり) / 末広町～市分庁舎 ※当日協力いただけるスタッフを募集しています

※同日「まんなかマルシェ(中央通)」と「懐かしの宮古発見館(新町)」も開催されます

■問い合わせ

市まちづくり市民会議事務局(市復興推進課内、☎68-9089 ※当日は☎090-7529-5422)